

共働き世帯が約 1,300 万世帯に。

残暑が続く 9 月、食後の家事負担に着目。

洗剤投入から乾燥まで、Miele が提案する「新しい食器洗い体験」



9 月になっても厳しい残暑が続き、夕食後のキッチンでの家事負担は依然として大きいことが想定されます。また、共働き世帯は年々増加し、現在では約 1,300 万世帯にのぼっています。限られた時間の中で家事を効率化し、家族との時間や自分の時間を確保したいと考える人も少なくないのではないでしょうか。

そんな中、Miele が提案するのは「**家事を減らす**」だけではなく、「**食器洗いの質を変える**」という食器洗いの**新体験**です。本ニュースレターでは、洗剤投入から乾燥までをトータルに考えた Miele の食器洗い体験と、その体験を支える特長や考え方をご紹介します。

参照：「[専業主婦世帯と共働き世帯 | 労働政策研究・研修機構](#)」

Miele が考える「新しい食器洗い体験」とは

ドイツや米国では、食器洗い機は洗濯機と同じように暮らしに欠かせない家電として広く普及しています。一方、日本では「予洗いが必要で面倒そう」「水道代のランニングコストが高そう」などといったイメージから、欧米と比べて普及率はまだ高くありません。しかし、**食器洗い機は手洗いよりも家事の時間や労力を効率化し、節水にもつながるスマートな家電**です。

Miele は、**食器洗いを食器洗い機に任せることで生まれるゆとりが毎日の暮らしをより豊かにし、その時間が家族や大切な人との会話を楽しんだり、自分の趣味やリラックスする時間に費やしたりすることにつなが**ると考えています。ただ便利さを提供するだけではなく、人々の暮らしにゆとりをもたらすこと。それが、Miele 創業当時からの変わらぬ想いとなっております。

Miele 食器洗い機の特長

▼Point.1 グラスやプラスチックまで、美しく仕上げるプログラム

食器洗い機「G 7000 シリーズ (幅 60cm)」のリデザインモデルには、日々の食器洗いをより環境負荷の少ないものとするため、省エネ性に優れた 2 つの新しい洗浄プログラムを搭載。

「ComfortWash 45°C」は耐熱温度の低いガラスやプラスチックも含め、食器を優しく洗浄。エネルギー消費を抑えながら、確実な洗い上がりを実現します。一方、「ComfortWash+ 55°C」は、あらゆる食器に対応し、通常の汚れをしっかりと洗浄・乾燥し、より短時間で効率的な洗浄を実現します。



▼Point.2 大容量 & 優れた洗浄力で、予洗いや複数回洗いが減る

4 人家族の 1 日分の食器はもちろん、大皿やボウル、28cm のフライパンまで、夕食後の洗い物をまとめて 1 回で洗浄。庫内は高さ調節もできるため、食器や調理器具の大きさに合わせて無理なく収納でき、入れ方に悩む手間も軽減します。さらに、3 本のスプレーアームが庫内の隅々まで洗浄水を届けることで、納豆の粘りや油汚れもしっかり洗浄。予洗いの手間を減らしながら、繊細な器まで美しく洗い上げます。大容量と優れた洗浄力により、何度も洗ったり、洗う前のひと手間をかけたりする必要が減ることで、毎日の食器洗いをよりスマートで快適な時間へと変えていきます。



▼Point.3 独自の 2 ステップの乾燥方式で、優れた乾燥仕上がり

Miele は、独自の 2 ステップの乾燥方式により、食器を拭く手間を減らし、食器をそのまま収納できるような優れた乾燥仕上がりを実現します。まず、高温すすぎ後の庫内に残る湿った暖気を、ファンで庫外から取り込んだ空気によって冷えたステンレス製の庫内壁で冷却・凝縮し、水として排出。さらに、庫内の温度が十分に下がるとドアが自動で少し開き、残った湿気を放出することで乾燥を促進します。



▼Point.4 洗剤の自動投入「AutoDos」

幅 60cm の Miele 食器洗い機の多くは洗剤自動投入「AutoDos」を搭載。プログラムに応じて洗剤を**最適な量・タイミングで自動投入**します。低温でも効果的に汚れを落とすための特別な酵素を含んだ Miele 純正洗剤「PowerDisk」を使用。洗剤を量って投入する手間を省きながら、Miele 食器洗い機の性能を最大限に引き出します。



「愛着がわく家族のような家電」

Miele 製品は、おろしたてのようなお洋服の着心地をキープしたり、繊細なワイングラスを割れる心配なくピカピカに洗い上げたり、天井も床も家具も空気も部屋中丸ごとキレイにできたり、食材を理想的に冷蔵・冷凍保存したり、日常の食事も特別な日のごちそうも失敗なく焼き上げたりと、頼りになる家族のように家事をこなします。また、Miele の DNA でもある「サステナビリティ」を理念として製品は長期使用を前提として作られているので、長年にわたりお客様の「Miele のある暮らし」に家族のように寄り添います。「愛着がわく家族のような家電」として、ぜひ、Miele をお選びいただけると幸いです。

【Miele について】

Miele(ミーレ)は 1899 年に、「Immer Besser(常により良いものを)」のブランドプロミスを掲げドイツで創業しました。創業者はカール・ミーレとラインハルト・ツィンカン。以来、両家のファミリーカンパニーとして発展を続け、世界中で約 23,000 名(2025 会計年度時)のグループ社員、約 100 カ国の販売拠点を有しています。製造工場は、ドイツ国内の主要 8 箇所を含め 19 箇所、厳格な製品テストを行い、高水準の品質を維持しています。家庭用電化製品では、ビルトイン機器を中心として、オープン、スチームクッカーをはじめとする調理機器、冷蔵機器、コーヒーマシン、食器洗い機、ランドリー機器、掃除機に加え、製品の性能を最大に引き出す純正洗剤やお手入れ剤等を取りそろえ、豊かなライフスタイルを実現するブランドとして、世界中で選ばれています。業務用部門の Miele Professional は、医療用・歯科用・ラボ用などの洗浄機や業務用ランドリー機器を取り扱い、世界中のプロフェッショナルの現場に貢献し続けています。ミーレ・ジャパン株式会社は、アジア初の Miele の現地法人として 1992 年に設立されました。Miele ドイツ本社 100%出資の子会社ならではの次世代を見据えた長期的展望のもと、安定した製品供給と高い品質管理を行っています。

▼会社概要

名称 : ミーレ・ジャパン株式会社

設立 : 1992 年 9 月

代表者 : 代表取締役社長 富田 晶子

所在地 : 〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12 オリックス目黒ビル 4 階

サイト URL : <https://www.miele.co.jp/>

Life with Miele ミーレのある「より良い暮らし」マガジン <https://life.miele.co.jp/>

ミーレ・ジャパン公式 LINE <https://life.miele.co.jp/line-pr/>

ミーレ・ジャパンニュースレター登録 : <https://life.miele.co.jp/nl-reg/>